

小倉遊亀と院展の画家たち展

滋賀県立近代美術館所蔵作品による

会期＝令和元年9月13日（金） ※10月7日（火）展示替

前期：9月13日（金）～10月6日（日）
後期：10月8日（火）～11月4日（月・休）

会期中の休館＝9/17（火）・24（火）・30（月）、10/7（月）・15（火）・23（水）・28（月）

主催＝富山県、小倉遊亀と院展の画家たち展実行委員会（富山県水墨美術館、北日本新聞社）、NHK富山放送局、NHKプラネット中部

監修＝國賀由美子（大谷大学文学部教授、元滋賀県立近代美術館専門学芸員）

特別協力＝滋賀県立近代美術館 協力＝公益財団法人日本美術院

協賛＝医療法人財団五省会、東亜薬品、日東メディック、ユニゾーン（50音順）

制作協力＝NHKプロモーション



第1章 院展再興への道

出品 番号	作者名	作品名	制作年		材質技法	員数	前期	後期
			(和暦)	(西暦)				
2	横山大観	夕映	明治35頃	1902頃	絹本著色	1面	○	
4	横山大観	矢走帰帆	大正7頃	1918頃	絹本著色	1幅		○
5	横山大観	鳩之浦絵巻	大正7	1918	紙本墨画	1巻	○	○
6	横山大観	洛中洛外雨十題 八幡緑雨	大正8	1919	絹本著色	1幅		○
7	横山大観	東山暁色図	大正14頃	1925頃	絹本淡彩	1幅	○	
8	菱田春草	雪後の月	明治35	1902	絹本著色	1幅	○	
10	菱田春草	落葉	明治42	1909	絹本著色	2曲1隻		○
11	下村観山	鶉鷓図	明治34	1901	紙本金地著色	6曲1双	○	
12	下村観山	観音図	明治44頃	1911頃	絹本著色	1幅		○
13	木村武山	瀑布図	—	—	絹本著色	1幅	○	
15	西郷孤月	山水図	—	—	絹本墨画	1幅		○
17	安田靫彦	静訣別之図	明治40頃	1907頃	絹本著色	1幅		○
18	安田靫彦	王仁	明治44～45	1911～12	絹本著色	1幅	○	
21	今村紫紅	箱根山	明治45	1912	紙本淡彩	1幅		○
22	今村紫紅	江頭春	大正2	1913	絹本著色	1幅	○	
23	今村紫紅	柿の秋	大正4頃	1915頃	絹本著色	1幅		○
24	富田溪仙	宇治川之巻 木幡	大正4	1915	絹本著色	1巻	○	○
27	富田溪仙	列仙	大正9	1920	紙本著色	2曲2双		○
28	富田溪仙	柳蔭観月圖	大正9	1920	絹本著色	1幅		○
30	富田溪仙	獅子猛進圖	大正11頃	1922頃	絹本著色	1幅	○	
31	富田溪仙	獅子乃児落し圖	大正14	1925	絹本著色	1幅		○
32	北野恒富	鏡の前	大正4	1915	絹本著色	1面	○	

第2章 院展の発展と小倉遊亀

1. 画家の道へ導いた人々―師たちとの出会い

出品 番号	作者名	作品名	制作年		材質技法	員数	前期	後期
			(和暦)	(西暦)				
34	速水御舟	洛北修学院村	大正7	1918	絹本著色	1面	○	
36	速水御舟	比叡山 スケッチ	大正7～8	1918～19	紙本鉛筆	1面		○
38	速水御舟	菊 写生帳	大正9	1920	紙本鉛筆・水彩	1冊	○	○
40	小茂田青樹	四季草花図 冬季・夏季	大正8	1919	紙本著色・金銀砂子散	6曲1双	○	
43	小茂田青樹	母子鹿	昭和3	1928	絹本著色	1幅		○
46	中村岳陵	雪路	大正5頃	1916頃	絹本著色	1幅	○	
48	中島清之	保土ヶ谷風景	大正12	1923	絹本著色	1面		○
50	安田鞞彦	西廂待月	大正15	1926	絹本著色	1幅		○
51	小林古徑	竹取物語 難破	大正6	1917	紙本著色	1面	○	

2. 女性院展画家 小倉遊亀 とうとう画家になってしまった

52	小倉遊亀	童女入浴	大正15	1926	絹本著色	1面	○	
54	小倉遊亀	首夏	昭和3	1928	絹本著色	2曲1隻		○
56	小倉遊亀	母と子	昭和9	1934	絹本著色	1幅	○	
58	小倉遊亀	観世音菩薩	昭和16	1941	絹本著色	1面		○
60	小倉遊亀	夏の客	昭和17	1942	絹本著色	1面	○	
64	小倉遊亀	ゼラニウム	大正期		絹本墨画淡彩	1面	○	○
65	小倉遊亀	窓辺	大正13	1924	絹本著色	1面		○
67	小倉遊亀	胡瓜	昭和3頃	1928頃	絹本著色	1幅		○
69	小倉遊亀	蕪	昭和5頃	1930頃	紙本著色	1面	○	○
71	小倉遊亀	アネモネ	昭和10	1935	紙本著色	1面		○
72	小倉遊亀	百日草	昭和14頃	1939頃	絹本著色	1面	○	
73	小倉遊亀	花屑	昭和25	1950	紙本著色	1面		○
74	小倉遊亀関連資料	呉須赤絵鉢	—	—	陶器	1点	○	○

3. 女性院展画家 小倉遊亀 西洋モダニズムの影響を受けて

76	小倉遊亀	娘 大下絵	昭和26	1951	紙本墨画	1面	○	○
77	小倉遊亀	家族達	昭和33	1958	紙本著色	1面		○
78	小倉遊亀	家族達	昭和34	1959	紙本著色	1面	○	
79	小倉遊亀	憩う	昭和35	1960	紙本著色	1面	○	
80	小倉遊亀	画人像	昭和37	1962	紙本著色	1面		○
81	小倉遊亀	少女	昭和38	1963	紙本著色	1面		○
82	小倉遊亀	兄妹	昭和39	1964	紙本著色	1面		○

出品 番号	作者名	作品名	制作年		材質技法	員数	前期	後期
			(和暦)	(西暦)				
85	小倉遊亀	葡萄	昭和34	1959	紙本著色	1面		○
86	小倉遊亀	盛られた花	昭和38	1963	紙本著色	1面	○	

4. 女性院展画家 小倉遊亀 独自の画業の確立

88	小倉遊亀	観自在	昭和43	1968	紙本著色	1面		○
89	小倉遊亀	姉妹	昭和45	1970	紙本著色	1面	○	
92	小倉遊亀	紅梅白壺	昭和46	1971	紙本著色	1面		○
94	小倉遊亀	聴く	昭和49	1974	紙本著色	1面		○
95	小倉遊亀	青巒	昭和51	1976	紙本著色	1面	○	
97	小倉遊亀	或る御神像	昭和53	1978	紙本著色	1面		○
101	小倉遊亀	厨のもの(一)・(二)・(三)	昭和55	1980	紙本著色	3面	○	
102								
103								
104	小倉遊亀	あざみ	昭和56頃	1981	紙本着色	1面	○	○
105	小倉遊亀	うす霜	昭和59	1984	紙本著色	1面	○	
106	小倉遊亀	花三題	昭和60	1985	紙本著色	3面	○	
107	小倉遊亀	花と果物	昭和61	1986	紙本著色	3面		○
108	小倉遊亀	花菖蒲	昭和61	1986	紙本著色	1面		○
109	小倉遊亀	古陶磁と青柿・白桃・マンゴーなど	昭和63	1988	紙本着色	3面		○
111	小倉遊亀	半夏生	平成2	1990	紙本著色	1面	○	
112	小倉遊亀	白桃	平成12	2000	紙本著色	1面		○
113	小倉遊亀	盛花	平成12	2000	紙本著色	1面		○

第3章 花開く院展芸術

114	富田溪仙	祇園夜桜図	—	—	絹本著色	1幅	○	
115	富田溪仙	近江八景	昭和初期	—	紙本著色	1幅	○	
116	富田溪仙	越国之紙漉圖	昭和1年頃	1926頃	絹本著色	1幅	○	
117	富田溪仙	牡丹圖	昭和3	1928	紙本著色	1幅		○
118	富田溪仙	山國隊之圖	昭和4	1929	絹本著色	1幅		○
120	富田溪仙	風神雷神	昭和4頃	1929頃	紙本著色	2曲1双	○	
122	富田溪仙	櫻二山鳥圖	昭和5頃	1930頃	絹本著色	1幅		○
123	富田溪仙	歸去来圖	昭和6	1931	絹本著色	1幅		○
124	富田溪仙	林和靖吟詠圖	昭和6	1931	絹本著色	1幅	○	
125	富田溪仙	梅林帰鶴図	昭和6頃	1931頃	絹本著色	1幅		○
126	富田溪仙	嵐峡雨籠圖	昭和7	1932	絹本著色	1幅	○	
128	富田溪仙	祇園乃夜桜圖	昭和9頃	1934頃	絹本著色	1幅	○	

出品 番号	作者名	作品名	制作年		材質技法	員数	前期	後期
			(和暦)	(西暦)				
129	富田溪仙	雲上鶴図	昭和10頃	1935頃	絹本著色	2曲1双		○
130	富田溪仙	保津鮎釣	昭和10頃	1935頃	絹本著色	1幅	○	
131	横山大観	木菟	昭和4頃	1929頃	紙本墨画	1幅	○	○
132	堅山南風	銷夏帖 朝顔	昭和4	1929	紙本著色	1面	○	
133	前田青邨	猫	昭和24	1949	紙本著色	1幅	○	
134	前田青邨	浴女群像	昭和31	1956	紙本著色	1面		○
136	吉田善彦	霧氷	昭和54	1979	紙本著色	4曲1隻	○	
137	守屋多々志	衣香	昭和50	1975	紙本金地著色	2曲1隻		○
140	小林古径	浮舟	昭和10年代	—	紙本墨画	1幅		○
141	中村岳陵	徳川光圀	昭和19	1944	絹本著色	1面	○	
144	安田靫彦	紅梅	昭和36	1961	紙本著色	1面		○
146	安田靫彦	飛鳥の春の額田王	昭和39	1964	紙本著色	1面	○	
147	安田靫彦	卑弥呼	昭和43	1968	紙本著色	1面	○	
149	安田靫彦	鞍馬寺参籠の牛若	昭和49	1974	紙本著色	1面		○

※本巡回展は、全部で149点の作品により構成されますが、当館ではそのうち97点が展示されます。

※展示点数は、前期：51点、後期：55点ですが、このうちそれぞれ9点が通期展示です。

※諸事情により展示を取り止める場合もありますので、あらかじめご了承ください。

※本展は巡回展であり、当館が最後の開催館です。これまでの巡回先と会期は次の通りです。

静岡会場（静岡市美術館） 平成31（2019）年4月6日（土）～5月26日（日） 展示替：4月30日（火）

島根会場（島根県立美術館） 令和元（2019）年6月28日（金）～8月26日（月） 展示替：7月30日（火）